

一般会計

問 マイナンバーカードの
交付率と今後の事務手
続きは

鳴海 圭矢議員

答 現在の交付率は88.1%。カードや電子
証明書の更新事務は今後も必要である
ため、引き続き事務を行う。

問 個別避難計画作成にお
ける避難行動要支援者
システム導入の成果は

平野 龍彦議員

答 システム導入により要支援者名簿の作
成が容易になった。他システムとの連
携で随時最新名簿の作成が可能。

問 今後の病児保育事業の
継続方針は

丸山 康夫議員

答 引き続き宇美・志免・須恵の3町の共
同事業として、年内を目途に、須恵町
の水戸病院において開設する予定。

問 町道竹ヶ下～桜ヶ丘線
災害復旧工事の進捗状
況は

高橋 紳章議員

答 令和7年8月末時点での進捗率は77.2
%で、予定どおり進捗している。
令和7年度末で完了予定。

問 ゴミ収集運搬処理事業
費が減額している要因は

小林 孝昭議員

答 国の電気・ガス料金負担軽減支援によ
り、RDF施設で使用している燃料費な
どの調整単価が下がったため。

問 オンデマンドバスの予約
機能追加による利用者
数の推移は

安川 繁典議員

答 一日平均乗降者数は令和5年度108人、
6年度119人、7年度は4月以降で120
人。機能を追加したことで利用者増に
つながっている。

問 ふるさと応援寄附金の
経費などを除いた実質
寄附額は

藤木 泰議員

答 寄附金額約3億4千万円から事業費、人
件費と町民のふるさと納税で減収とな
った町民税を差し引くと、約1億1200万
円となる。

問 JR宇美駅前イルミネー
ション設置に関するJR
からの協力は

鳴海 圭矢議員

答 JR側に事前相談を行っているが、具体策
はない。今後も、駅前の活性化など相談
しながら取り組んでいきたい。

問 パブリックコネクトを
利用した職員採用の成
果と経費の増額は

丸山 康夫議員

答 令和5年度と比較して受験者が約7倍
に増えた。それに伴い経費も増額した。

問 地域づくりコーディネー
ターの役割は

高橋 紳章議員

答 コミュニティ運営協議会の各種会議な
どに参加して地域の相談受付・助言を
行い、実情に合わせた伴走型支援を行
っている。

後期高齢者医療特別会計

問 1人当たりの高額な医療費
を下げるための取組は

丸山 康夫 議員

答 生活習慣病の対策強化などに向けて、
医療費適正化推進計画を策定中。

国民健康保険特別会計

問 医療費の返納金が増加
している要因は

小林 孝昭 議員

答 国保加入者の転出により1件で約100万
円を超える返納金が発生したため。

上水道事業会計

問 漏水調査を実施している
にもかかわらず、有収率
(収入水量/供給水量)
が上がらない要因は

高橋 紳章 議員

答 町内に130kmある上水道配水管と各家
庭の給水管の漏水が原因と推測する。
調査結果をもとに、段階的に修繕を
行っている。

流域関連公共下水道
事業会計

問 福岡刑務所との下水道
接続時期は

丸山 康夫 議員

答 国の事業認可後、令和8年度以降に事
業開始、9年度に接続する見込み。

令和6年度
決算審査



議員はここに注目

9月定例会では決算審査特別委員会を
設置し、前年度の予算の使い道が適正か
つ効果的であったか、いかに今後の予算
に反映させるかなどの質疑を行いました。
ここでは主な質疑を要約してお知らせ
します。

二次元コードから動画をご覧になれます



特別会計



一般会計

決算審査特別委員会 委員長 白水 英至 議員

決算の概要

※万円未満四捨五入

一般会計	歳入総額	166億8581万円
	歳出総額	159億9031万円
後期高齢者医療特別会計	歳入総額	6億3623万円
	歳出総額	6億 493万円
国民健康保険特別会計	歳入総額	38億 224万円
	歳出総額	36億9566万円
上水道 事業会計	収益的収入	8億1415万円
	収益的支出	7億3546万円
	資本的収入	5109万円
	資本的支出	2億9295万円
流域関連 公共下水道 事業会計	収益的収入	9億9453万円
	収益的支出	8億8119万円
	資本的収入	5億3390万円
	資本的支出	7億1597万円